



光市の推進構想

令和3年度の重点取組事項

取組の方向性

コミュニティ・スクールを基盤とした小中一貫教育の進展に向けて
9年間を通じた「学校・地域連携カリキュラム」の継続的な更新

9年間を通じた学校・地域連携カリキュラムのねらいを家庭・地域と共有するとともに、継続的に更新する取組を進めることにより、学習の場において、子どもの学びと育ちを意識した連携を深める。

重点取組事項に対する具体的取組

地域連携教育担当者合同研修会 兼 第1回光市コミュニティ・スクール研究協議会

- 「地域学校協働活動推進員」「各校の校外コーディネーター」「教頭」「地域連携担当教職員」と今年度の重点取組事項について共有（意識化）を図る。
- *めざす子ども像に沿った「学校・地域連携カリキュラム」になっているか。
- *「学校・地域連携カリキュラム」を継続的に更新する場の設定や見える化 他

地域学校協働活動推進員との情報共有

- 毎月行われる連絡会で「学校・地域連携カリキュラム」の実践、更新等を情報共有

県と市との担当者会議

- 戦略会議の内容について、途中経過の把握をもとに、取組の修正等を協議

第2回光市コミュニティ・スクール研究協議会（1月21日）

- 今年度更新した各学園「学校・地域連携カリキュラム」の情報共有
- 講師を招聘し指導助言を仰ぐ。



活動取組

光市コミュニティ・スクール研究協議会

光市重点取組事項の共有



光市重点取組事項を共有し、教頭、CS担当教員、地域学校協働活動推進員、校外コーディネーターが中学校区に分かれ協議を行った。

室積学園

室積海岸清掃活動の取組



学校・地域連携カリキュラムにも位置付けられており、室積小・中一貫教育において、郷土愛を育むことを目的として行っている。

やまと学園

児童・生徒による子ども会議



4小1中の代表児童・生徒が、学校生活や家庭生活における課題を共有し、解決への具体的な取組について話し合い提案した。

あさなえ学園

小・中合同熟議による取組



教職員、保護者、地域関係者に高校生も加わり、「15歳の浅江っ子像」を掲げた5年間の振り返り、今後について協議した。